

文教委員会情報連絡

令和4年11月14日

情報連絡事項	頁
(教育指導部)	
情報連絡事項なし	
(学校運営部)	
(1) 登下校等通知メール配信サービスのアンケート報告について……………	2
(子ども家庭部)	
(2) 「不登校の子をもつ保護者のための交流会」の実施結果について…	5
【参考】 《子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告事項》	
※ 資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（教育委員会）の報告資料にあり	
(1) 【追加】 令和3年度及び令和4年度の区立保育園の管理運営委託料支払に係る社会福祉法人じろう会との交渉経過について	

(教 育 委 員 会)

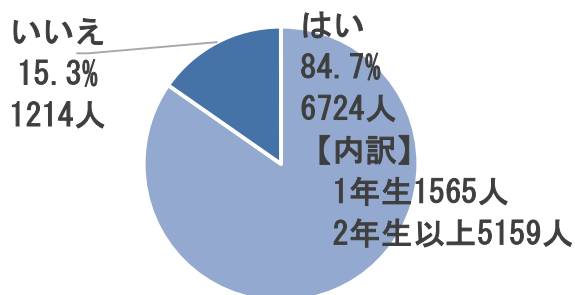
文教委員会情報連絡

令和4年11月14日

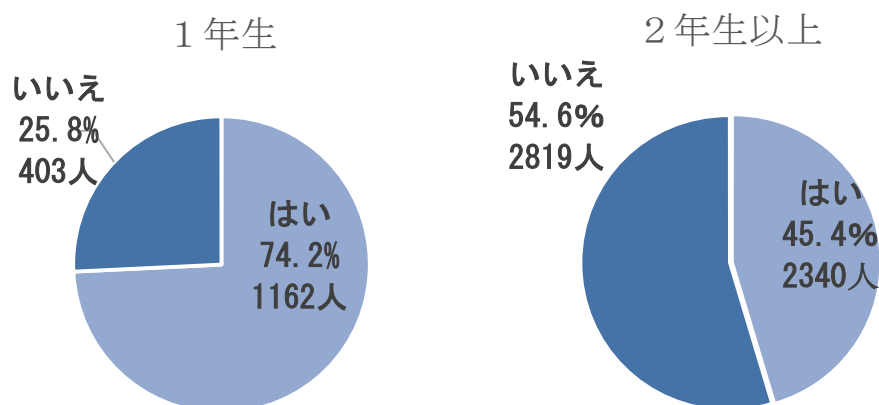
件名	登下校等通知メール配信サービスのアンケート報告について
所管部課	学校運営部学務課
内容	<p>令和4年度の「登下校等通知メール配信サービス」利用者は1年生が44.1%、全学年では24.4%と低いため、サービス向上を目的として小学生の保護者向けアンケートを実施した。 アンケートの結果を以下のとおり報告する。</p> <p>1 調査の目的</p> <p>(1) 利用率が低い原因の分析 (2) サービス向上に向けた利用者意見の収集</p> <p>2 調査対象と回答の状況</p> <p>小学生の保護者のうち、学校メール登録者（利用の有無を問わず） 回答数7,938名 回答率28.5%</p> <p>3 調査結果の概要（詳細はP3～4のとおり）</p> <p>(1) 「配信サービスを利用していない」からの分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「家と学校が近く心配ない」が小学1年生で35.5%、2年生以上も37.1%と、登下校時は心配に当たらないと考えている保護者が多い。 ・ 小学1年生では「別のGPSを使用している」「保護者が送り迎え」など約3割の保護者が別の手段を講じている。 ・ 小学2年生以上では「利用料金が高いと感じている」が39.8%で最多であり、有料になるタイミングで解約している。 <p>(2) 自由意見からの分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校を出る時間に合わせて「迎えに出る」「保護者が外出先から自宅に帰る」など、「下校時間の目安として便利」の声が多かった。 <p>4 今後の対応</p> <p>その他として「申込みを忘れていた」「申込方法がわからない」という意見があったことから、新1年生の保護者への周知は、案内チラシのほか、時期をずらして「学校メール」での案内を実施する。 その際には「利用して良かった」との意見もあわせて発信する。</p>
今後の方針	

「登下校等通知メール配信サービス」アンケート結果

1 「登下校等通知メール配信サービス」を知っていますか



2 配信サービスを利用していますか（配信サービスを知っている人数との割合）



3 利用していない理由（複数回答可）

	1年生 (403人)		2年生以上 (2,819人)	
	人数	割合	人数	割合
家と学校が近いから	143	35.5%	1,046	37.1%
利用料金が高いから	139	34.5%	1,121	39.8%
別のGPS機能を利用している	98	24.3%	534	18.4%
高学年で心配がないから	—	—	433	15.4%
登下校の道路に危険箇所が無い	12	3.0%	103	3.7%
その他(自由意見は次ページ)	87	21.6%	390	13.8%

4 利用している理由（複数回答可）

	1年生 (1,162人)		2年生以上 (2,340人)	
	人数	割合	人数	割合
低学年で心配だから	1,076	92.6%	1,285	54.9%
別のGPS機能を利用していない	340	29.3%	919	39.3%
登下校の道路に危険箇所がある	203	17.5%	463	19.8%
家と学校が遠いから	182	15.7%	417	17.8%
利用料金の負担はやむを得ない	41	3.5%	159	6.8%
その他(自由意見は次ページ)	91	7.8%	423	18.1%

「登下校等通知メール配信サービス」アンケート【その他自由意見】

【利用していない理由】

◆1年生

- ・ 申込みを忘れてしまった、申込方法がわからない（同意見29件）
- ・ 送り迎えをしている（同意見20件）
- ・ 学童保育へ行っており、学童保育と学校が近い（同意見3件）
- ・ 兄弟や友人と一緒に行動している事が多い（同意見3件）
- ・ 家族が家にいる（同意見2件）

◆2年生以上

- ・ 申込みのタイミングを逃した（同意見73件）
- ・ 下校途中がわからない（同意見50件）
- ・ 別のGPSを使用（同意見31件）
- ・ 迎えに行っている（同意見25件）
- ・ 送迎付き学童に行っている・学童へ迎えに行っている（同意見23件）

【利用している理由】

◆1年生

- ・ 1年間は無料（同意見40件）
- ・ 学校に着いたか、学童に行けているか心配。通知が来ると安心できる（同意見23件）
- ・ 帰ってくる時間の目安になる（同意見14件）

◆2年生以上

- ・ 子供が家を出るより先に仕事に出てしまうので、朝は学校に着いたことが確認できて安心。帰りは遅くなったとしても、メールが来ていなければまだ校内にいるのかと安心。安心のために利用（同意見247件）
- ・ 下校のメールが来ると何時頃家に着くかがわかり便利。下校の時刻に合わせて迎えに行ける。下校の時刻に合わせて外出先から戻れる（同意見107件）
- ・ キッズ携帯等は持って行けない（同意見6件）
- ・ 専用端末としてランドセルに入れておくだけで通知が受け取れる。充電が不要

◆ご要望

- ・ 出来たら児童館、図書館などに行くときに活用出来たらありがたいです。
- ・ 全ての門にセンサーを付けて欲しいです。下校が遅くなったとき、別の門から出た際はメールが届きません。

文教委員会情報連絡一覧表

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>2 「不登校の子をもつ保護者のための交流会」の実施結果について</p> <p>所管課 【教育相談課】</p>	<p>1 参加人数</p> <p>(1) 第1部 講演会 合計 45人 【内訳】会場 34人 オンライン 11人</p> <p>(2) 第2部 交流会 合計 21人</p> <p>2 内容等</p> <p>(1) 第1部 鈴木 眞理氏（臨床心理士） の講演「こどもと一緒に歩む」</p> <p>(2) 第2部 グループ別に意見交換</p> <p>3 参加者の主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校になるところから回復までの一連の流れをイメージすることができた。 ・ 今まで大人目線で接していたことが分かり、接し方を変えてみようと思った。 ・ 不登校にも段階がある事がよくわかった。初期の頃にしてはいけないこと（無理やり登校）など、もっと早く知りたかった。 ・ 保護者同士の意見交換は大切だと思った。 <p>4 その他</p> <p>今回参加した保護者を対象に、11月26日（土）に第2回目の保護者交流会を実施する。第2回目では、子が不登校を経験した保護者から、その後の進路の話など体験談を伺う予定</p>	<p>実施日時： 令和4年 10月8日（土） 10時00分～ 12時00分</p> <p>会場： こども支援センターげんき</p>	<p>校長会を通じて各学校に周知、あだち広報9月10日号、区ホームページ、SNS</p> <p>SSWの家庭訪問時やSCの学校での相談時に対象保護者に案内</p> <p>不登校相談があった保護者に教育相談員から案内</p>